



寺内伯主之將
 領
 過日之既、申上ハ似ル不肖
 劣シハ推薦、倚リ大命ヲ
 拜スルニ至ル以上、敢テ鞠
 躬盡瘁、死スルニ堪ヘ
 候得共、苟モ斯ル重任ヲ
 奉シテ立リ以上、亦其立ッ
 所以、主義方針ナルハ分
 ラカル事、有之前任者、
 施政、若シテ身ヲ為シテ
 善リ、改廢スヘカラルハ固
 ヲリ、然ラズル可ラザルナリト
 雖、任ラ前任者、施政ヲ
 踏襲スルコトハ為シ得ザル
 所ナリ
 此、頃新國紙上全權任
 命、主義方針ヲ踏襲
 スル後任者ヲ得ルニ非ナレハ
 辭職セラレト事ヲ傳ヘ
 世間始テ之ヲ信スルカ知テ
 首相、素然ラトセ、其
 然ラザル者ヲ明ニセラセ、
 感ヲ解カレシコトヲ望ム
 矣、右等ノ事、ミテ首相
 ニ於テハ、異議ナリ不有、
 其後任、ハ推薦相成ル
 コト、假定任、候テモ、女
 リモ
 務大命ナル、治進ヲ奉
 交接、道ヲ開クニ非サ
 レハ、順序甚當ヲ得ザル
 コト、存候

山縣有朋書簡 大隈重信宛
 大正5年
 早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library 14-B091(3)

